



発行
眩川村役場
1958-2-20
編集
眩川村教育委員会

戸籍について

四月一日より

戸籍とは、人の身分関係であるが、この身分関係を登録公証するものが戸籍である。この制度は今から二十四十年前、神天皇帝即位十二年にその端を發し、その後千三百年前即ち孝徳天皇即位元年大化の改新の砌一步を進め、爾來幾度かの消長がありましたが、現行法の前身とも言ふべき戸籍法は、明治四年公布されまして翌五年戸籍編製となり、その長を戸長と稱しました。その後明治十九年改正、明治三十一年には、民法の施行となり戸籍法も全面的に改正せられました。こゝに戸籍制度の大成確立を見るに至つたのであります。当時市区町村長を戸籍吏、役場を戸籍役場と稱しました。大正三年には更に改正、身分登記制度が廃止となり戸籍吏、戸籍役場の名称もなくなりました。現行戸籍法は、昭和二十三年一月一日より憲法の改正に併う新民法の実施により従來の戸籍法は、全面的な大改正となつて新憲法によつて確立された基本的人権と、男女の平等でありまして、新憲法は、同一

の氏である夫婦又は親子（養親子関係も含む）を単位とした戸籍に切替られました。身分関係を登録公証する戸籍は、人の出生死亡等の事実や、婚姻養子縁組等の法律行為があつた際に戸籍にこれらの事実や法律行為の記載を中心として、一定の記載するという方法によるのである。則ち、人が出生すれば一定の戸籍にその者の氏名を記載し、出生の事実の記載を中心としてその他所要の記載がなされる。人が死亡すれば既に氏名その他が戸籍に記載されてある其の者について死亡の事実を記載する。婚姻や養子縁組があれば既に氏名その他が戸籍に記載されている当事者について婚姻や養子縁組のあつた事を記載したり、或いは新たに一定の戸籍に当事者の氏名を記載し、婚姻や養子縁組のあつたことの記載を中心として、その他所要の記載がなされるということになつてゐるのである。換言すれば、人は一定の戸籍に氏名が記載されそこには、その者が出生してから死亡する迄の間に發生

した事件で人の身分関係の変動に影響を持つものが記載されこれらに氏名や事件の相互の関係によつて、目からそこに人の身分関係が表示されることになるのである。

このような戸籍は原則として一の夫婦及びこれと氏を同じくする子ごとに編製される。勿論夫婦だけで編製され、親が一人で親子だけの戸籍が編製されることもあるし、単身者のみの戸籍というものも存在する。以上が現行法による戸籍である。

しかしながら親・子・孫の三代で編製されている戸籍もある。伯父や伯母とともに編製されている戸籍もある。以上が旧戸籍法に基く戸籍であるが、現行戸籍法としてもその効力が認められてゐる。

このような戸籍が今年四月一日より、現行戸籍法による改製がなされることになつており、三代戸籍や、伯父とともに編製されてゐる戸籍などは全く影響を潜めることとなる。

改製により新たに編製される戸籍は（一組の夫婦とこれと氏を同じくする子ごとに戸籍を編製）することが原則となつてゐるのである。そのため同一の戸籍に（親夫婦）と（長男夫婦）（叔父夫婦）のような二組以上の夫婦が同籍してゐる旧戸籍を新しい戸籍に改製するといひますと、「親夫婦」「長男夫婦」「叔父夫婦」と夫婦を単位とした三つの戸籍が作られ、それぞれそれらの夫婦の子供はそれぞれその父母の戸籍に入籍することになる。又現在婚姻中でない

ものに子がある場合には、その親子について新戸籍が編製される。このような戸籍改製が本年四月一日より全国一斉に行われます。戸籍について何かお気づきのことがあれば役場戸籍係へ御相談して下さい。

計量の単位をメートル法一本にしたいと言ふのは、大正の頃から、政府の考へでしたが、色々のわけがあつて、延びておりました。しかし、もうこれ以上実施をのばすことは、国の進歩、国民生活の向上からよくないと言ふ考へのもとに、予定通り、土地、建物のぞいた全てについて「昭和三十四年一月一日」から、メートル法をつかわなければなりません。

「メートル法」について

メートル法とは、よく御存知の通り、長さメートル（m）重さキログラム（kg）時間秒（S）温度度（°C）をもとにした単位です。実施期日は明年春ですが、その時になつて一度に切り替へることは混乱をおこしますので、官公庁を始め、食料品、衣料品などは、四月一日を目標に、切り替へる方針でそれぞれの業者、生産者等の組合を通じて、話しがすゝめられすので、みそ・しょうゆ等は四月一日からメートル法によることとが決定してゐるものもあります。来年一月一日からは、家庭内やその他特別のものを除いて、取引証明等に一切メートル法以外はつかわれぬし、違反すると罰せられることなるわけで、イヤだな、そうなるのですから、今のうちからメートル法になれるよう勉強

しておくとが大切でしょう。○伸びる町進む村には、メートル法○習うよる馴れろ便利なメートル法○メートル法使つて世界の仲間入

今年の農家経営をふりかえつて一簿記をもとにした経営へ

今年、経営をつむむ条件の特徴は、
①農作中心の景気の上昇
②農作物価格の横バイと下落
③水田地帯に、④は麦。いもを中心とする畑地に、とくにあらはれました。

即ち、米・果樹・牛乳等の生産量が、昨年より増加しておりこれを農家経済の面より見ると上昇してゐるわけですが、価格の面は、外支の影響で、麦の価格は上らず、需要の伸びが止つて、イモ・大豆は横バイ、畑作地帯は、ボツクリ景気の穴があき、経営をなんとかしなければならぬと言われ始めました。

(一) このような中で、入つたお金のどのように使われたでしょうか。農協の貸出・預金の面から見ると、預金がふえ、使われております。大体使い方は

- (1) 経営改善のため
 - (2) 生活改善のため
 - (3) 冠婚葬祭のため
 - (4) その他への投資（株）
- 等がありますが、今年の特徴は景気の良い所では、マイナスの

使い方、即ち共同で購入した方がよい機械器具を各戸でそれぞれ買ひ、逆に機械をシェアセル結果になつてゐる傾向があります。

(三) 以上のような事情の中で、経営はどのように変化してしようか全園的に見ると

(1) 作物変るうとしておる
(2) 機械化一戸すゝめようとしておること
で、米麦の単純作から、有蓄・そさい・果樹等の集約経営へ向つて進みつゝあることです。

(四) 以上のことから、三十三年度の経営に、次のようなことが、問題として残されます。

- (1) 計画的経営、いつまでも豊作もつぎましますまい、又諸価格で急に上ることも考えられぬとすれば、技術の向上による、所得の向上、そのためには、作るから売ることまでをふくめた計画が立てられる必要があります。
- (2) 競争力のある経営
外国農作物の価格は、安くこそなれ、高くはなりません。これと競争するために、生産費を安くすることに力をつくすべきでしょう。

裏面へ続く

林業通信

森林組合総会

秋川森林組合は昭和三十三年一月三十日役場に於て第七回通常総会を開催満場一致三十三年度決算承認三十三年度事業計画を決定した後、任期満了に伴い役員改選、引続き幻灯会を催し盛會裡に総会を終了した。

| I 三十三年度事業計画 | | 摘要 |
|-------------|----------|-------------|
| 事業区分 | 金額 | |
| 教育指導 | 三五〇〇〇〇 | 見本林設置 講習会開催 |
| 貸付 | 三五〇〇〇〇 | 林業経営資金 伐調資金 |
| 種苗生産 | 七〇〇〇〇〇 | 種子採種 播種 床替 |
| 販売 | 一〇〇〇〇〇〇 | 木材・椎茸等委託販売 |
| 購買 | 二〇〇〇〇〇〇 | 伐採器具 椎茸菌菌 |
| 利用 | 七〇四〇〇〇 | 林道開設(正覚線) |
| 施業受記 | 二二〇〇〇〇 | 立木調査 間伐 主伐 |
| 計 | 一五六六四〇〇〇 | |

II 新任役員
 理事 藤川守仲 香川亀久次郎 三好明義 中田賢光
 山田庄太郎 赤岩繁吉 有友三好 杉本藤寿
 川本憲一 和氣実 西本源祐 清水勝三
 監事 丸川福太郎 堀川広衛 石丸義雄
 組合長 山田庄太郎氏再選
 III 幻灯会 山中普及員
 日内林業 河野技術員
 秋川村森林組合の歩み

入学案内

昭和三十三年度 愛媛県立大洲高等学校定時制秋川分校
 一 募集人員 普通科(昼間 週三日) 五〇名
 洋裁科(昼間 週二日) 若干名
 二 出願について
 一、資格
 1 昭和三十三年三月末日までに中学校を卒業見込の者
 2 中学校を卒業した者

3 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
 二注意
 1 愛媛県立高等学校設置規則第二条および第三条による通学区に
 関する規定に従つて出願すること
 2 再募集は行なわれない
 三手続
 入学志願者は「入学願書」と共に入学選考料百五十円の愛媛県取
 入証紙を添えて、出身中学校長に提出し出願手続をお願いしなさい
 三日程
 一、入学願書、報告書の受付
 二、学力検査
 三、入学許可者の発表
 四、入学当初の経費(全日制)

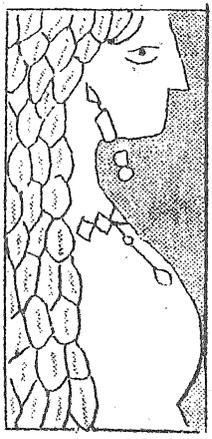
| 受付 | 自三月十二日(水) | 自三月十七日(月) | 至三月十七日(月) | 備考 |
|--------------|-----------|-----------|-----------|---|
| 入学願書 | 自三月十二日(水) | 自三月十七日(月) | 至三月十七日(月) | 日曜日を除く午前九時から午後四時迄(土と締切日は正午迄) |
| 学力検査 | 三月二十二日(土) | 午前八時五十分より | 午後八時五十分より | たゞし学力検査は定員に満たない場合は行なわれない。その有無は三月十八日玄関に掲示する。 |
| 入学許可者の発表 | 三月二十五日(火) | 午前十時 | | |
| 入学当初の経費(全日制) | | | | |

| 秋川分校 | 夜間部 | 全日制 |
|---------------|--------|-------|
| 1 入学金(県へ納入) | 二五〇円 | 二五〇円 |
| 2 PTA入会金 | 七〇〇円 | 一〇〇〇円 |
| 3 建設費 | 一五〇〇円 | 一五〇〇円 |
| 4 教科書代 | 一五〇〇円 | 一五〇〇円 |
| 5 諸会費及授業料(月額) | 三〇〇円 | 三〇〇円 |
| イ 授業料 | 約 五〇〇円 | 五〇〇円 |
| ロ PTA 諸費 | 三〇〇円 | 二〇〇円 |
| ハ 生徒会費 | 一〇〇円 | 八〇円 |
| ニ 図書費 | 一〇〇円 | 三〇円 |
| ホ 用紙代 | 一〇〇円 | 一〇〇円 |
| ヘ 体育費 | | 二〇〇円 |

◎尚不審の点は学校へお問い合わせ下さい。秋川分校でも結構です。今更言うまでもないことですが高等学校教育は次の世代を背負つて立つ若い人達にとつては必要不可欠からざる事であり、秋川村に大洲高等学校の分校として定時制高等学校が創立されて早くも十年、年毎に優秀な卒業生を出して、大学に進む者もあり、最近では就職線でも決して他に負けない成績を収めております。この際一人でも多くの若い人達が秋川分校に学び知識を求め、学問を愛し、より高い教養を身につけて送り出された時、それがどんなに地域社会のために役立つかを思い入学志願者のより多き様切望してやみません(大洲高等学校定時制主事 外山 真一)

文化祭

大洲高等学校定時制秋川分校 創立十周年記念
 一 展示会
 二月二十二日(土) 一 二十三日(日) 午前十時 午後四時 各教室
 二 作品展
 二月二十二日(土) 午前十時 午後三時 教室
 一 パザール
 二月二十二日(土) 午前十時 午後三時 教室
 品目 うどん二〇円 いなりずし三〇円 ライスカレー一五〇円
 二 演劇発表会
 一 招待演劇 二月二十二日 午前十時 午後三時 中野小学校 宇和川中学校
 二 本校演劇 二月二十三日 午前十時 午後三時 大洲高校定時制夜間部 幼稚園
 踊 ベンギン 中野小学校
 踊 明日を告げる鐘 大洲高校定時制夜間部
 踊 パナナと殿様 幼稚園
 若 年 教室
 一 茶道接待 二月二十三日(日) 午後一時 三時 教室

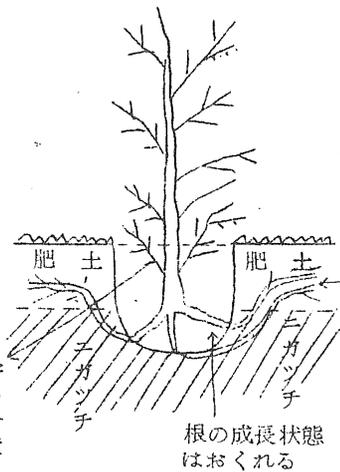


林業通信

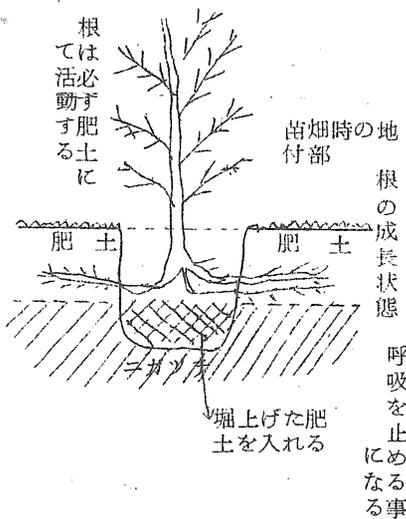
苗木植付には
次の事を注意しよう

一 深植は害が有ります
イ 苗木の幹は基部より先端を無数に針状の葉が出て
いるが、その基部を植込むと苗木が非常に弱り活
着が悪い
ロ 深植は苗根をニガツチへ植込む事になるので活着
後の成長が悪い

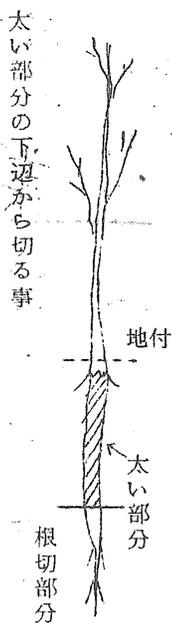
△ 深植図 (悪い例)



◎ 正しい植付



⑧ ぬき苗の根切
根の太い部分より切ると活着が悪い。活着をしても三年程は成
長が非常に悪く成長しない場合もある



太い部分の下辺から切る事

山の落葉は
大切にしよう

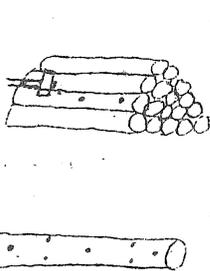
落葉は山にとつては大切な肥料であり看物でもある。最近落葉を集
めて推肥にする向きが見られるが、山はこれ程困つた事はないの
である。
甚しいのは所有者が知らない間に表土までもかきおとしてもつて帰
つてくる様な不心得ものがある。人間の看物を無断ではがして裸で
おくも同様である。お互に目重したいものである。

県森林組合連合会林材市売 (二月五日)

前回は引続きスギ・ヒノキ・小丸太は人気の的
秋川トラック工場価格は次の通り

| 長 | 種 | 径 | スキ | ヒノキ | マツ | その他 |
|-------|---|-------|-------|-------|-------|---------------------|
| 一三・二尺 | 一 | 〇八六三三 | 三三三三三 | 三三三三三 | 二二二二二 | 足場 一〇尺場 一四・〇〇 |
| 一〇尺 | 〇 | 〇〇〇五〇 | 三三三三三 | 三三三三三 | 二二二二二 | |
| 六尺六寸 | 〇 | 〇〇〇五〇 | 三三三三三 | 三三三三三 | 二二二二二 | |
| 二三〇尺 | 〇 | 〇〇〇五〇 | 三三三三三 | 三三三三三 | 二二二二二 | |

椎茸の植え付について (続き)

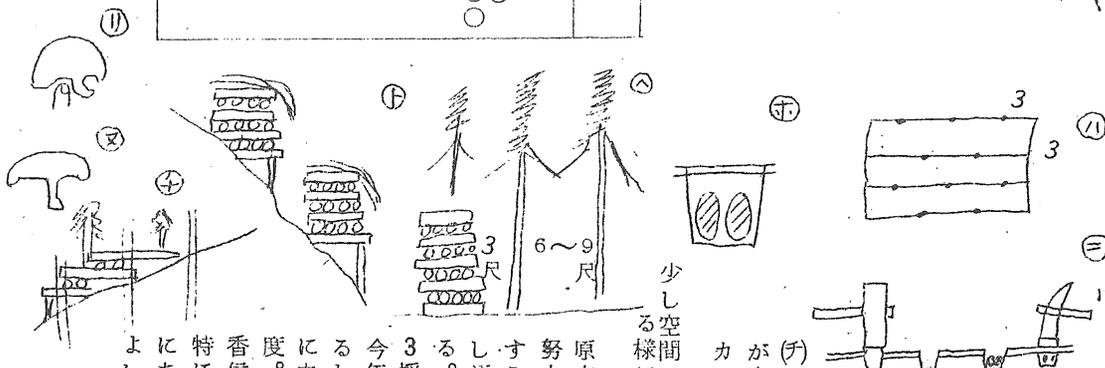


1 植え方
二・五法 従来螺旋状に植えて
いましたが、大量に植える時は
此の方法も良いと思う。(イ)の様
に横んだまゝ打込機で穴をうつ
と動かないで容易である。
両端より三寸位入つたところ
真ん中の三ヶにあけ三寸位廻し
て前の穴の間へ二ヶ、次に三寸
廻して三ヶと言う様にあげると
原木の大きさに応じた植え付け

あとがき

今月の「暮しの手帳」と言う雑
誌の表紙に、一九五八年アメリ
カと書いてあつた。日本
の「早春」と言う意味だろが、
寒い寒いと言っているうちに、も
とすぐそこへ春の足音が聞えてく
る。

子供は進学、就職、或は入学
と忙しくなる。家庭でも気がも
める二月三月である。
「早春」と言えは小女的な叙
情があり、水のぬるみを感じさ
すが現実の社会では、季節に関
係なく多忙でうるおいがなく、
とげとげしい。



3 採取
今年の天候では茎子が良く出
ると思う。採取時季は(イ)の様
に中ゆびを入れて少し動く程
度。
香信は八部開きて採るとよい
特に冬春は茎子が多いので雨
にあてず少し早めに採る方が
よい。

となるので良く、打込機
の穴は替刃一ぱい打込む
事、シイ・カシ・シリフカ
カは寒切りにして直に植
付ける
2 寝せ込み
植え付ると寝込みをする
これには種々あるが多く
行われているのは林間の
(ア)である。(イ)の場合は下枝
が六・九尺位の高さで纏
カシ・マツ・竹・ヒノキ林等
である。下の草等は
刈り取つて風通が良
い様に考える。